桜市

桜 2P

元気!緑&芥見東

自治会だより

http://akutamidorittko.web.fc2.com/

発 岐阜市 芥見東自治会連合会 芥見東まちづくり協議会 発行人:多田 喜代則 編集:自治会だより編集部

教育委員会表彰受賞 中学生ヘルパー

平成27年度9号

2015年 **12月1**日

ご意見・情報をお寄せください*

住み良い町づくりへ

一藍川東中学校校長・大塚 健司さん

岐阜市教育委員会表彰は、全国大会レベルの競技会やコンクールで優勝または準優勝した小中学生、長年にわたり青少年教育やスポーツ・文化振興に携わった指導者、功績のあった教員、特色ある学校づくりをしてきた学校に贈呈される賞です。今年は107の個人・団体が表彰され、本校は「特色ある取り組みにより、名誉を高め、または他の規範とするに足る学校」として表彰されました。学校として表彰されたのは本校だけであり、とても名誉なことだと思います。

表彰式には2年連続「みどりっこバスヘルパー」として、また生徒会執行部として活躍している2年生の中村碧さんが出席し、賞状を受け取りました。

表彰の対象は「みどりっこバスヘルパーの活動」ですが、藍東生が日頃から地域行事に積極的に参加をした

り、地域の方と積極的に関わったりしている姿があったからこそいただけた賞であると思います。そして、藍東生が地域と関わりをもてるよう活動をたくさんつくっていてくださる地域の方々に対して、いただけた賞でもあると感謝しております。



これを大きな励みとして、地域のみな様に感謝し、今後も「ボランティア大好き藍東」の姿を大切にしていきたいと思っております。

<u>白杖 SOS シグナル</u> 国の HP に !!

一岐阜市障がい福祉課長・髙木 健一さん

自杖とは、視覚障がい(全盲や弱視)の方が、歩行の際に路面や周囲の情報を得て、障害物などから安全を確保するために使用する白い杖で、安心して生活をおくる上でとても重要なものです。例えば風で帽子が飛ばされてしまった場合にどこに飛ばされてしまったか分からず困ってしまった際に、白杖を頭上50cm程度掲げ周囲の方にサポートを求める合図が、35年以上も前に福岡県の団体から提唱されていました。

東日本大震災などを契機にこの合図の必要性が見直されようとしていたため、岐阜市では県内障がい者団体の意見を踏まえ「白杖SOSシグナル」のデザイン画を募集したところ全国から288点もの応募があり、今年3月にシンボルマークを制定しました。

このマークは5月に開催された全国盲人福祉大会で発信され、また内閣府HPに国際シンボルマークである車いすマークなどとともに掲載されました。

これからも障がいのあるなしにかかわらずともに暮らすまちを目指し「白杖SOSシグナル」の啓発など、支え合いの環境づくりに取り組んでいきたいと考え

SOS

内閣府HP

http://www8.cao.go.jp/shougai/mark/mark.html 岐阜市HP

http://www.city.gifu.lg.jp/21102.htm

ています。地域のみなさまのご協

力をお願い申し上げます。

安全 空き家の地域活用考えませんか

一岐阜市まちづくり推進政策課・喜多 正紀さん 郊外部に開発された大規模住宅団地においては、 近年、世帯分離による高齢者世帯の増加、人口の減 少や空き家・空き地の増加が懸念されます。こうしたこと から空き家などの維持管理や有効活用等、安全・安 心・快適に暮らし続けられる団地づくりを進めるために、 岐阜市では地域住民主体で団地を管理・運営する地 域運営組織が有効と考えております。

昨年度より地域で空き家などの利活用を検討するエリアマネジメントプロジェクトに取り組んでおります。大洞緑団地桜台をモデル地区とし、昨年度は、多田芥見

東自治会連合会会長様を始め桜台地区の皆様のご協力により概況調査や勉強会などを行いました。それを踏まえ今年度は同団地の皆様との意見交換会を行い、



空き家などの管理・活用やまちづくりを進めるための地域の組織づくりに向けた検討を行います。

この先、桜台地区での空き家を利活用する取組事例が他の団地にも展開したいと思っております。

今後ともどうぞよろしくお願いいたしします。

〈大洞桜台まちづくり意見交換会〉

第1回 11月21日(土)済 空き家の状況、活用法 第2回 12月19日(土)予定 参加者募集

循環型社会 リサイクル学習に参加して

一桐が丘支部・MAさん

秋晴れの暖かい陽気の中、リサイクル学習バスに参加しました。

始めに訪れたエフピコ中部リサイクル工場で岐阜市の

担当者から、ごみの 現状や処理費用に ついて説明があり、 リサイクルを積極的 に行うことでごみの 減量になり、処理費 用の軽減やCO2の

回ふれあいカラオケ祭りを開催

します→

月

<u>6</u>⊟

午前

10

時

<u>〈</u> 午

-後3時

東



排出減で環境にもやさしいとのことでした。

エフピコ中部リサイクル工場で白色トレーやペットボトルのリサイクル、丸硝ではビンのリサイクル作業、最後に訪問した日本耐酸瓶工業では細かく砕かれ、再びビンの原料となったものを足して新たにビンを作る作業を見学しました。どの工場でも機械や人の手、目を使い徹底的に異物を取り除き、できるだけ良質な原料にして製品にしようと取り組まれていました。

このバスに乗り、家庭からごみを出す時に、中身を一度洗う・蓋を取る・分別を間違えないという基本的なことが一番大切であると大変勉強になりました。

3社見学させていただき、リサイクル資源の大切さも学ぶことができました。 □■

犯罪抑止 襷をかけてウォーキングを

一芥見東小学校 PTA 会長・山田 大介さん

以前のPTA会長の任期の際にも述べたと思いますが、 芥見東地区は岐阜市でも高齢者の割合が多い。逆の言い方をすればそれだけ時間にゆとりのある方が多い、ということです。

現に私たちの子どもたちは毎日「ふるさと良くし隊」の 皆様の温かい見守りの中で安全に通学できているので

す。以前「青パト」に乗せていただいてこの地区を回った時に、多くの方が散歩? ウォーキングをしているのだと感じました。本当に、この地区には元気な高齢者の方が多いのだと思いました。



そこで、ウォーキングをされる方に「防犯パトロール中」という響のような物を配り、着用していただくことで今まで以上の防犯に特化した町づくりをして、より安全・安心に生活できる芥見東地区にしてはどうでしょうか。

地域の戦力 災害時に中学生の力を!

一藍川東中学校 PTA 会長・中埜 英さん

昨今、災害などへの危機管理に対して皆さん高い意識を持たれていると思いますが、災害発生時中学生の力は必要不可欠になると私は考えています。

その地域に残っている人、自らの判断で動ける人など 必要とされる条件は多岐にわたります。そんな中、10月 の市民運動会において驚く出来事がありました。それは ボランティアの中学生たちの姿です。各種目の選手を誘 導し、準備・片づけもてきぱきとこなしていました。後日 聞くところでは33名が自主的に参加していたそうです。

本年度中学の教育目標である「自立・貢献」が身についてきていると実感することもできました。こういった機会を与えていただいた地域の皆様に感謝いたします。

想定外の出来事に、地域で乗り越えていかなければ



ならない時、中学校 PTA そして子どもたちが少しでも力になれればと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。□■

火の用心 消防団から皆様へのお願い

一岐阜中消防団芥見分団分団長・篠田 雄治さん 平成27年度全国統一防火標語

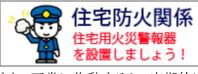
「無防備な 心に火災が かくれんぼ」

今後、寒さも日に日に厳しくなり暖房器具の使用も増え空気も乾燥し火災の発生が増加することが予想されます。そこで全国秋季防火週間(11月9日~11月15日)に合わせて、芥見分団も火災予防広報活動を、芥見東少年防火クラブ員、芥見南少年防火クラブ員と共に消防車にて11月15日(日)に実施いたしました

火の取り扱いには、ご注意していただきますようにお願いいたします。

岐阜市では、煙を感知する「煙感知器」の住宅用火災警報器の設置が条例で定められています。高齢者・身体不自由者・女性のみなどのお宅において、自ら取り付けることが困難な方はお近くの民生委員を通じて、最寄りの消防署・消防本部予防課へご連絡ください。消防団員が取り付けの協力をいたします。

住宅用火災警報 器の乾電池タイプの 警報器は、乾電池が 切れていませんか?



切れていませんか? また、正常に作動するか、定期的に

| 交換・点検をお願いいたします。